2024年度 調剤報酬点数のご案内

対技術料					
	調剤基準				45
	調剤基本	\$料2			29
				1	24
剤基本料 型方箋受付1回につき)	調剤基準	調剂基本料3		п	19
e//元人口・四にフさ/				^	35
	l			A	5
	特別調素	刊基本料		В	3
複数の保険医療機関から交付さ	れた処方箋	を同時にまとめて受け付け	た場合		
(当該処方箋のうち、受付が2回					所定点数の100分の8
ア 妥結率が50%以下	II WHY WH	ADEPHIO (AD SECTION	mic > C MOSE/		
イ 妥結率、取引に係る状況並び	CI-cat 'A shi a	\$1−# ₹ ₹ ₩ 報 ★ 口 小 未 報 生			
			T.O. W. D. L. D. A.		所定点数の100分の
ウ かかりつけ機能に係る業務を					
(ア、イ、ウのいずれかに該当す			5本料の減算)		
分割調剤(長期保存の困難性等					5
分割調剤(後発医薬品の試用時			(9))		5
	_	成支援体制加算1			32
地域支援体制加算 (処方箋受付1回につき)	口地均	成支援体制加算2		40	
	ハ地	成支援体制加算3		10	
	二地	成支援体制加算4		32	
	特別調訊	利基本料Aを算定している場		所定点数の100分の	
連携強化加算					5
	イ後	港医薬品調剤体制加算1 8		21	
後発医薬品調剤体制加算		地医薬品調剤体制加算2 8		28	
(規格単位数量の割合) (処方箋受付1回につき)	_	老医薬品使用体制加算3 9	-+	30	
		利基本料Aを算定している場	\rightarrow	所定点数の100分の	
				\rightarrow	nicasky 10070
後先医薬品減算		① 後発医薬品の規格単位数量の割合が50%以下 ② 後発医薬品の規格単位数量の割合の定期報告が李実施の場合			5点减
KARMMA		② 後発医薬品の規格単位数量の割合の定期報告が未実施の場合			
		①②のいずれかに該当の場合(処方箋の受付回数が1月に600回以下の薬局は除く等) イ 在宅薬学総合体制加算1			
在宅業学報合体制加算	_				15
(在宅患者等)		主薬学総合体制加算2			50
		利基本料Aを算定している場	_		所定点数の100分の
		推進体制整備加算1 60%			10
医療DX推進体制整備加算 (月1回に限り)	医療DX	推進体制整備加算2 40%	以上		8
	医療DX	推進体制整備加算3 25%	進体制整備加算3 25%以上		6
内服薬(浸煎薬及び湯薬を除く)	(1剤につき	、3剤分まで)			24
内服薬(浸煎薬及び湯薬を除く) 屯服薬(剤数にかかわらず)		、3剤分まで)			21
内服薬(浸煎薬及び湯薬を除く) 屯服薬(剤数にかかわらず)	(F)	、3剤分まで)			24 21 190 190
内服薬(浸煎薬及び湯薬を除く) 屯服薬(利数にかかわらず) 浸煎薬(1調剤につき、3調剤ま	e) الم الم				21 190
内服業(浸煎業及び湯業を除く) 屯服業(利数にかかわらず) 浸煎業(1調剤につき、3調剤ま 湯業	で) イ 7日 ロ 8日	分以下の場合			21 190 190
内服業(浸煎業及び湯業を除く) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で) イ ^{7日} ロ 8日 (1)	分以下の場合 分以上28日分以下の場合	数+1日分(こつき)		21 190 190
内服業(浸煎業及び湯業を除く) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で) イ 7日 ロ 8日 (1)	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分	数+1日分につき)		21 190 190 190
内服薬(浸煎薬及び湯薬を除く) 屯服薬(刺数にかかわらず) 浸煎薬(1調剤につき、3調剤ま 湯薬 (1調剤につき、3調剤まで)	で) イ 7日 ロ 8日 (1)	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上配点	数+1日分につき)		21 190 190 190 10 400
内限薬(浸煎薬及び湯薬を除く) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7 7 B B B (1) (2) (2) (2) (2)	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上配点	数+1日分(こつき)		21 190 190 190 10 400 26
内層廉(決断業及び選集を除く) 中閣羅(制物にかかわらず) 浸脂廉(1調剤につき、3調剤ま 1調剤につき、3調剤まで) 1調剤につき、3調剤まで) 注射廉(調剤数にかかわらず) 外用廉(1調剤につき、3調剤ま	7 7 B B B (1) (2) (2) (7) 29	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上配点	数+1日分につき)		21 190 190 190 100 400 26
内層廉(決断業及び選集を除く) 中閣羅(制物にかかわらず) 浸脂廉(1調剤につき、3調剤ま 1調剤につき、3調剤まで) 1調剤につき、3調剤まで) 注射廉(調剤数にかかわらず) 外用廉(1調剤につき、3調剤ま	(1) (2) (7) (7) (9) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	分以下の場合 1分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合	数+1日分につき)		21 190 190 190 10 400 266 10
内層廉(決断業及び選集を除く) 中閣羅(制物にかかわらず) 浸脂廉(1調剤につき、3調剤ま 1調剤につき、3調剤まで) 1調剤につき、3調剤まで) 注射廉(調剤数にかかわらず) 外用廉(1調剤につき、3調剤ま	(1) (2) (7) (7) (9) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上配点	6歳未満の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 100 400 266 110 100
内層廉(決断業及び選集を除く) 中閣羅(制物にかかわらず) 浸脂廉(1調剤につき、3調剤ま 1調剤につき、3調剤まで) 1調剤につき、3調剤まで) 注射廉(調剤数にかかわらず) 外用廉(1調剤につき、3調剤ま	で) イ 7日 ロ 8日 (1) (2) ハ 29	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合	6歳未満の乳幼児の場合を除く6歳未満の乳幼児の場合		21 190 190 10 10 400 26 10 10 69
内膜薬(決断薬及び過業を除く) 中間薬(判数にかかわらず) 浸煎薬(1頭剤につき、3頭剤ま 湯薬 (1調剤につき、3頭剤まで) 注剤薬(調剤数にかかわらず) 外用薬(1調剤につき、3頭剤ま 内腹削薬剤(1調剤につき) 増加薬剤(1 類剤につき)	で) イ 7日 ロ 8日 (1) (2) ハ 29	分以下の場合 1分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合	6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 10 400 26 10 10 699 137
内限廉(決批業及び選集を除く) 中限廉(判数にかかわらず) 浸煎廉(1調剤につき、3調剤ま 選業 (1調剤につき、3調剤まで) 注射廉(調剤数にかかわらず) 分用廉(調剤数にかかわらず) 分用飛(調剤につき、3調剤ま 内服用油剤(1調剤につき、3調剤ま 内服用油剤(1調剤につき)	で) イ 7日 ロ 8日 (1) (2) ハ 29	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合	6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合		21 190 190 190 10 4000 26 10 10 69 137 79
内服薬(浸贮薬及び選集を除く) ・ 田服薬(消散にかかわらず) 浸煎薬(1頭利につき、3頭剤ま 「湯薬 (1調剤につき、3頭剤まで) ・ は計薬(調剤数にかかわらず) ・ 外用薬(1調剤につき、3頭剤ま ・ 内膜用油剤(1調剤につき) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で) イ 7日 ロ 8日 (1) (2) ハ 29	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か幹原栄養法用輸液	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 10 400 288 110 69 137 79 147
内限集(決批業及び選集を除く) 电限線(判数にかかわらず) 決批業(1頭刺につき、3頭刺ま 選業 (1調剤につき、3頭刺まで) 注射薬(調剤をにかかわらず) 外用薬(1頭刺につき、3頭刺まで) (1調剤につき、3頭刺まで) (注射薬のみ) (注射薬のみ) (1日につき)	で) - イ 7日 - 8日 - (1) - (2) - ハ 29 - イ 中中 - 抗雨	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か幹原栄養法用輸液	6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合		21 190 190 190 10 400 26 6 10 10 69 137 79 147 69
内膜薬(決断薬及び選集を除く) 中間薬(判数にかかわらず) 浸煎薬(1頭剤につき、3頭剤ま (1調剤につき、3頭剤まで) 注剤薬(調剤数にかかわらず) 外用薬(1調剤につき、3頭剤ま 内腹削薬剤(1調剤につき) (1日につき) (1日につき)	で) イ 7目 日 日 日 日 日 日	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か幹原栄養法用輸液	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 100 100 266 100 100 699 137 79 147 699 137 70
内限素(決断業及び選集を除く) 中間裏(判較にかかわらず) 浸雨菓(1頭刺につき、3頭刺ま 温業 (1頭刺につき、3頭刺まで) 注射薬(3頭刺ないかわらず) 外用薬(1頭刺につき、3頭刺ま 内限用染刺(1頭刺につき) 無難無利処理加算 (注射薬のみ) (1日につき) 内臓物素加算(1頭刺につき) 内臓物素加算(1頭刺につき)	で) イ 7日 日 8日	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か幹原栄養法用輸液	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 190 10 4000 26 10 10 69 137 79 147 69 137 70 8
内限廉(決批業及び選集を除く) 中限廉(例数にかかわらず) 浸施廉(1資利につき、3頭刺ま (1頭刺につき、3頭刺まで) 注射廉(切刺数にかかわらず) 分用廉(1頭刺につき、3頭刺まで) (1面につき、3頭刺まで) (1面につき) (1面につき) (1面につき) 麻酔加廉(1頭刺につき) 麻酔加廉(1頭刺につき) 食器刺鹿(加藤) (1面につき) (1面につき) (1面につき) (1面につき) (1面につき) (1面につき)	で) イ 7日 日 8日	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か幹原栄養法用輸液	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 10 400 28 10 10 69 137 79 147 69 137 70 8
内限廉(決批業及び選集を除く) 中限廉(例数にかかわらず) 浸施廉(1頭剤につき、3頭剤ま (1調剤につき、3頭剤をで) 注射廉(調剤数にかかわらず) 外用廉(1頭剤につき、3頭剤ま 内服用油剤(1頭剤につき) (1日につき) (1日につき) 麻敷加廉(1頭剤につき) 麻敷加廉(1頭剤につき) 森敷加廉(1頭剤につき) 森敷加廉(1頭剤につき) 素素加廉(1頭剤につき) 素素加廉(1頭剤につき)	で) イ 7日 日 日 日 日 日 日	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か幹原栄養法用輸液	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 100 100 266 110 69 137 799 147 69 137 70 88
内膜原(決断薬及び過業を除く) 中間原(例数にかかわらず) 浸施薬(1頭剤につき、3頭剤ま (1頭剤につき、3頭剤まで) 注射薬(調剤数にかかわらず) 外用薬(1調剤につき、3頭剤ま (2封薬のみ) (1日につき) 病薬加薬(1調剤につき) 病薬加薬(1調剤につき) 産業加薬(1調剤につき) 増加素剤(1調剤につき) 増加素剤(1調剤につき) 増加素剤(1調剤につき) 時間外加薬(物剤(1調剤につき) 時間外加薬(物質(必能粉)	で) イ 7日 日 日 日 日 日 日	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か幹原栄養法用輸液	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 100 100 26 100 100 69 137 79 147 699 137 70 8 8 8 8
内限素(決断業及び選集を除く) 中間裏(判較にかかわらず) 浸雨業(1頭刺につき、3頭刺ま (1頭刺につき、3頭刺まで) 注射薬(調剤数にかかわらず) 外用薬(1頭刺につき、3頭刺まで) 外用薬(1頭刺につき、3頭刺ま 内服用漁刺(1頭刺につき) 無難無利無難加算(注射薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が水(1頭刺につき) 内臓が水(1頭刺につき) 大変(1面刺につき) 大変(1面刺にのき) 大変(1	で (1) (1) (1) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 & 性腫痛剤	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 190 10 4000 26 10 10 10 69 137 79 147 69 137 70 8 8 8 8 8 100%M 140%M
内膜原(決断薬及び過業を除く) 中間原(例数にかかわらず) 浸施薬(1頭剤につき、3頭剤ま (1頭剤につき、3頭剤まで) 注射薬(調剤数にかかわらず) 外用薬(1調剤につき、3頭剤ま (2封薬のみ) (1日につき) 病薬加薬(1調剤につき) 病薬加薬(1調剤につき) 産業加薬(1調剤につき) 増加素剤(1調剤につき) 増加素剤(1調剤につき) 増加素剤(1調剤につき) 時間外加薬(物剤(1調剤につき) 時間外加薬(物質(必能粉)	で (1) (1) (1) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 & 性腫痛剤	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 100 100 26 100 100 69 137 79 147 699 137 70 8 8 8 8
内限素(決断業及び選集を除く) 中間裏(判較にかかわらず) 浸雨業(1頭刺につき、3頭刺ま (1頭刺につき、3頭刺まで) 注射薬(調剤数にかかわらず) 外用薬(1頭刺につき、3頭刺まで) 外用薬(1頭刺につき、3頭刺ま 内服用漁刺(1頭刺につき) 無難無利無難加算(注射薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓刺薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が薬(1頭刺につき) 内臓が水(1頭刺につき) 内臓が水(1頭刺につき) 大変(1面刺につき) 大変(1面刺にのき) 大変(1	(分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点日分以上の場合 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 数性腫瘍剤	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 190 10 4000 26 10 10 10 69 137 79 147 69 137 70 8 8 8 8 8 100%M 140%M
内限展(発配業及び選集を除く) 中限展(例数にかかわらず) 浸施業(1開剤につき、3開剤ま (1開剤につき、3開剤まで) 注射薬(調剤数にかかわらず) 外用限(1調剤につき、3開剤まで) が用限(1調剤につき、3開剤まで) (1間につき) (1 に) (1 に)	(1) (2) (2) (2) (3) (4) (7) (4) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点日分以上の場合 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 数性腫瘍剤	6歳未滿の乳幼児の場合を除く 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合 6歳未滿の乳幼児の場合を除く		21 190 190 190 190 10 400 26 10 10 10 69 137 79 147 69 137 770 8 8 8 100%m 140%m 200%m
内限展(発配業及び選集を除く) 中限展(例数にかかわらず) 浸施業(1開剤につき、3開剤ま (1開剤につき、3開剤まで) 注射薬(調剤数にかかわらず) 外用限(1調剤につき、3開剤まで) が用限(1調剤につき、3開剤まで) (1間につき) (1 に) (1 に)	(で) (で) (イ 7日日 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点日分以上の場合 日分以上の場合 の静脈栄養法用輸液 医性腫瘍剤 (1) 錠剤等の外臓薬(7日)	 6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合を除く 		21 190 190 190 100 100 266 100 101 107 107 107 107 107 107 107 107
内限展(発配業及び選集を除く) 中限展(例数にかかわらず) 浸施業(1開剤につき、3開剤ま (1開剤につき、3開剤まで) 注射薬(調剤数にかかわらず) 外用限(1調剤につき、3開剤まで) が用限(1調剤につき、3開剤まで) (1間につき) (1 に) (1 に)	(1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点日分以上の場合 日分以上の場合 の静脈栄養法用輸液 医性腫瘍剤 (1) 錠剤等の外臓薬(7日)	6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合		21 190 190 190 10 400 26 10 10 69 137 79 147 69 8 8 8 8 8 8 100 50 140 20 60 140 20 60 140 60 140 60 140 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60
内限廉(決配業及び選集を除く) 中限廉(例数にかかわらず) 浸熱廉(1調剤につき、3調剤ま (1調剤につき、3調剤まで) 注射廉(調剤数にかかわらず) 外用限(1調剤につき、3調剤まで) が用限(1調剤につき、3調剤まで) (11年につき) (11年に	(で) (で) (イ 7日日 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 を性腫瘍剤 (1) 錠剤等の外膜薬(7日 (2) 錠剤等の・を服薬(1頭)	6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合		21 190 190 10 400 26 10 10 10 69 137 79 147 69 137 77 70 8 8 8 8 8 10 10 10 40 60 13 13 7 7 9 14 7 7 7 7 7 7 7 7 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8
内限廉(決配業及び選集を除く) 中限廉(例数にかかわらず) 決無廉(1調剤につき、3調剤ま (1調剤につき、3調剤まで) 注料廉(調剤数にかかわらず) 外用限(1調剤につき、3調剤まで) が、1調剤につき、3調剤まで) (1間につき) (1 にのき) (1 にのき) (イ 7 PD	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 佐煙痛剤 (1) 錠剤等の内服薬(7日 (2) 錠剤等の内服薬(1明) (2) 液剤(1膜剤につき)	6歳未満の乳幼児の場合を除く 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合 6歳未満の乳幼児の場合		21 190 190 190 100 100 400 26 100 101 101 107 107 107 107 107 107 107
内限廉(決配業及び選集を除く) 中限廉(例数にかかわらず) 決無廉(1調剤につき、3調剤ま (1調剤につき、3調剤まで) 注料廉(調剤数にかかわらず) 外用限(1調剤につき、3調剤まで) が、1調剤につき、3調剤まで) (1間につき) (1 にのき) (1 にのき) (イ 7E BE C R R R R R R R R R R R R R R R R R R	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 日分以上の場合 と お			21 190 190 190 10 400 26 10 10 137 79 147 69 8 8 8 8 8 8 8 100 50 140 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50
内限廉(決批業及び選集を除く) 中限廉(例数にかかわらず) 浸施業(月数にかかわらず) 浸施業(月期利につき、3期利まで) 注射薬(調剤数にかかわらず) 外用飛(1期利につき、3期利まで) が用業(1期利につき、3期利まで) (1日につき) 海路加算(1提利につき)	7 7 EP P P P P P P P P P P P P P P P P P	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 を性腫瘍剤 (1) 錠剤等の内臓薬(1) (2) 淀剤等の内臓薬(1) (1) 軟 硬膏剤、パップ剤、(1) 軟 長春丸、パップ剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤 (2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(3) 減費剤、パップ剤、(2) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(3) 減費剤、(3) 点鼻・血耳剤、(4) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(5) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(5) 点眼剤、血鼻・血耳剤、(5) にいいばいる			21 190 190 190 10 400 26 10 10 10 66 137 79 147 66 137 70 8 8 8 8 100 8 140 9 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
深高廉(1頭削につき、3頭刺車 温度 (1頭削につき、3頭刺車で) 注射廉(頭刺酸にかかわらず) 外用廉(1頭刺につき、3頭刺車 内服用漁刺(1頭刺につき、3頭刺車 (注射薬のみ) (1日につき) 病職加算(1頭削につき) 病職加算(1頭削につき) 病職加算(1頭削につき) 病職加算(1頭削につき) 病職加算(1頭削につき) 病職加算(1頭削につき) 病職加算(1頭削につき) 病職加算(1頭削につき) 素質加算(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が無難が重要(1頭削につき) 原理が重要(1頭削につき) 原理が重要(1面削につき) 原理が 原理が 原理	で 7 7 E B E E E E E E E E E E E E E E E E	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 を性腫瘍剤 (3) 液剤(1調剤につき) (3) 液剤(1調剤につき) (3) 液剤(1調剤につき)			21 190 190 190 10 4000 26 10 10 10 69 137 79 147 70 8 8 8 8 8 8 8 10% 10% 140% 140% 140% 140% 140% 140% 1
内限廉(決配業及び選集を除く) 中限廉(例数にかかわらず) 決無廉(1調剤につき、3調剤ま (1調剤につき、3調剤まで) 注料廉(調剤数にかかわらず) 外用限(1調剤につき、3調剤まで) が、1調剤につき、3調剤まで) (1間につき) (1 にのき) (1 にのき) (で 7 7 E E E E E E E E E E E E E E E E E	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(8日目以上の部分(8日目以上の部分(8日目以上の場合) 日分以上の場合 (1) 総判等の内服薬(7日(2) 総判等の内服薬(1日(2) 総判等の内服薬(1日(2) (2) 総判等の内服薬(1日(3) 液剤(1間剤につき)(1) 飲 極膏剤、パンプ剤(2) 点眼剤、点鼻・点耳剤(3) 液剤(1間剤につき)(3) 液剤(1間剤につき)(3) 液剤(1間剤につき)(4)			21 190 190 100 100 26 100 101 100 137 79 147 70 8 8 8 8 8 8 100 100 140 140 140 100 100 100 100 100
内限廉(決配業及び選集を除く) 中限廉(例数にかかわらず) 決無廉(1調剤につき、3調剤ま (1調剤につき、3調剤まで) 注料廉(調剤数にかかわらず) 外用限(1調剤につき、3調剤まで) が、1調剤につき、3調剤まで) (1間につき) (1 にのき) (1 にのき) (で	分以下の場合 分以上28日分以下の場合 7日目以下の部分 8日目以上の部分(上記点 日分以上の場合 か静脈栄養法用輸液 を性腫瘍剤 (3) 液剤(1調剤につき) (3) 液剤(1調剤につき) (3) 液剤(1調剤につき)			21 190 190 190 10 4000 26 10 10 10 69 137 79 147 70 8 8 8 8 8 8 8 10% 10% 140% 140% 140% 140% 140% 140% 1

	2024年度 調剤報酬点数のご案内	
学管理科		
	1 内服薬(1剤につき、3剤まで)	
	イ 7日分以下の場合	4,5
刺管理料	ロ 8日分以上14日分以下の場合	28,6
処方箋受付1回につき)	ハ 15日分以上28日分以下の場合	50¢
	ニ 29日分以上の場合	60 £
	2 1以外の場合	4 £
	イ 残薬調整に係るもの以外の場合	40,
重複投票·相互作用等防止加	ロ 残薬調整に係るものの場合	20 /
	イ 初めて処方箋を持参した場合	
調剤管理加算	ロ 処方変更による薬剤変更等の場合(2回目以降)	3,5
医療情報取得加算(1年に1回)		1,6
	1 原則3月以内に処方箋を持参した患者(手帳を提示しない患者は、59点を算定)	45.
	2 1以外の患者に対して行った場合	59,
英學理治理 與	介護老人福祉施設等に入所している患者(月4回に限り) 3	45,
集管理指導料 3方箋受付1回につき)	※オンライン服薬指導等の場合を含む	
	4 情報通信機器を用いた服薬指導を行った場合	
	イ 原則3月以内に処方箋を持参した患者(手帳を提示しない患者は、59点を算定)	45 g
	ロ イ以外の患者に対して行った場合	59,
麻薬管理指導加算		22,
特定臺灣管理指導加算1	イ 新たに処方された場合	10)
マル東州首都清寺県界「	ロ 保険薬剤師が必要と判断し指導を行った場合	5,
特定薬剤管理指導加算2(月1	回まで)	100;
特定薬剤管理指導加算3	イ 安全性に関する情報提供を行った場合	5,
(当該品目に関して、初回処方即))	f1回に限 ロ 医薬品の選択等に関する説明を行った場合	10)
乳幼児服薬指導加算(6歳未満)	12:
小児特定加算		350,
吸入薬物準加算(3月に1回に	BU)	30,
B美管理指導料(特例)	適切な手帳の活用実績(処方箋受付1回につき)	13,
	かかりつけ薬剤師と連携する他の薬剤師が対応(処方箋受付1回につき)	
服薬管理指導料(特例) かりつけ 薬剤解指導料 (処方箋受		59,
	可旧につき)	76;
麻薬管理指導加算		22,
特定臺州管理指導加算1	イ 新たに処方された場合	10)
	ロ 保険薬剤師が必要と判断し指導を行った場合	5,
特定薬剤管理指導加算2(月1	回まで)	100)
特定業別管理指導加算3 (当該品目に関して、初回処方®	イ 安全性に関する情報提供を行った場合	5,
())	ロ 医薬品の選択等に関する説明を行った場合	10)
乳幼児服薬指導加算(6歳未満	()	12,
小児特定加算		350
吸入薬物等加算(3月に1回に	B())	30)
かりつけ薬剤師包括管理料(処方	箋受付1回につき)	291,
	1 (月1回まで)	185,
	イ 42日分以下の場合(投与日数が7日又はその端数を増すごとに)	34:
未服薬支援料	2 日 43日分以上の場合	240
	施設連携加算(月1回に限り)	50,
	1 (月1回まで)	125
用塞刺圖數支援料	イ 重複投薬等の解消に係る実績を有していること(3月に1回まで)	110
開列後集別管理指導與 月1回に限り) 1年20年を計画数型修理会連続	1 単独技楽等の所有に添る美様を行じていること(3月に1回まで) ロ イ以外の場合(3月に1回まで)	
		90,
	1 糖尿病患者に対して行った場合	60
	2 慢性心不全患者に対して行った場合	
	1 単一建物診療患者が1人の場合	650
4回(末期悪性腫瘍患者、注射に 6麻薬の投与が必要な患者、中心 脈栄養は週2回かつ月8回)まで)	2 単一建物診療患者が2人以上9人以下の場合	320
	3 1及び2以外の場合	290
E宅患者オンライン薬剤管理指導	*	59
家墓管理指導加算	(1回につき)	100
	在宅患者オンライン薬剤管理指導料を算定する場合(処方箋受付1回につき)	22
在宅患者医療用麻薬持続注射	療法加算 (1回につき(訪問時))	250
	(1回につき)	100
乳幼児加算(6歳未満)	在宅患者オンライン薬剤管理指導料を算定する場合(処方箋受付1回につき)	12
	(1回につき)	450
		.00,
小児特定加算	在宅患者オンライン薬剤管理指導料を算定する場合(処方箋受付1回につき)	350

alle side described		2020 - 1071 12	
薬学管理料			
	1 計画的な訪問薬剤管理指導に係る疾患の急変に伴うものの場合	500点	
在宅息者緊急訪問薬剤管理指導料 (1と2を合わせて月4回(末期悪性腫瘍 患者、注射による麻薬の投与が必要な	イ 夜間訪問加算	400点	
	口 休日訪問加算	600点	
患者は原則として月8回)まで)	ハ 深夜訪問加算	1,000点	
	2 1以外の場合	200点	
在宅患者緊急オンライン薬剤管理指	第4(新興感染症等を含む)	59点	
麻薬管理指導加算	(1回につき)	100点	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	在宅患者緊急オンライン薬剤管理指導料を算定する場合(処方箋受付1回につき)	22点	
在宅患者医療用麻薬持続注射療	加算 (1回につき(訪問時))	250点	
乳幼児加算(6歳未満)	(1回につき)	100点	
化初光加升 (0放木油)	在宅患者緊急オンライン薬剤管理指導料を算定する場合(処方箋受付1回につき)	12点	
小児特定加算	(1回につき)	450点	
小光神走旅舞	在宅患者緊急オンライン薬剤管理指導料を算定する場合(処方箋受付1回につき)	350点	
在宅中心静脈栄養法加算(1回に	Dき(訪問時))	150点	
在宅患者緊急時等共同指導料	(月2回まで)	700点	
麻薬管理指導加算(1回につき)		100点	
在宅患者医療用麻薬持続注射療	加算 (1回につき)	250点	
乳幼児加算(6歳未満)(1回につき	乳幼児加算 (6歳未満)(1回につき)		
小児特定加算(1回につき)	450点		
在宅中心静脈栄養法加算(1回に	150点		
過院時共同指導料	(入院中1回(がん末期患者等は2回)まで)	600点	
	1 保険医療機関の求めがあった場合(月1回まで)	30点	
	2 薬剤師がその必要性を認めた場合(月1回まで)		
	イ 保険医療機関に必要な情報を文書により提供した場合	20点	
服業情報等提供料	ロ リフィル処方箋による調剤後、処方医に必要な情報を文書により提供した場合		
	ハ 介護支援専門員に必要な情報を文書により提供した場合		
	入院前の患者に係る保険医療機関の求めがあり、持参薬を整理、情報提供を		
	3 行った場合(3月に1回)	50点	
	1 疑義照会に伴い処方変更された場合		
	イ 残薬調整に係るもの以外の場合	40点	
在宅息者重複投票・ 相互作用等防止管理料 (処方箋受付1回につき)	ロ 残薬調整に係るものの場合	20点	
	2 処方箋交付前に処方提案を行い、提案が反映された処方箋を受け付けた場合		
	イ 残薬調整に係るもの以外の場合	40点	
	ロ 残薬調整に係るものの場合	20点	
経管投棄支援料 (初回に限り)	·	100点	
在宅幕行初期管理料	(在宅患者訪問薬剤管理指導料等を算定した初回算定日の属する月に1回に限り)	230点	
薬剤料	医薬品の料金です。この料金	をは定期的に見直される公定価格です。	
	使用薬剤の薬価が薬剤調製料の所定単位につき15円以下の場合	1点	
	使用薬剤の薬価が薬剤調製料の所定単位につき15円を超える場合の加算	10円又はその端数を増すごとに1点	
使用薬剤料	特別調剤基本料A及びBを算定する薬局において、処方につき7種類以上内服薬の	Erro Estados O Toro	
İ	関剤を行った場合	所定点数の100分の90	
特定保険医療材料料	この料金は、保険で認められている医療材料の料金です。この料金	は定期的に見直される公定価格です。	
特定保険医療材料		材料価格を10円で除して得た点数	

2025年10月1日

※ 基礎総とは原料基本料(加減算含む)、薬剤膜製料、無菌製料処理加算、原料管理料の合計額。 麻薬、向精神薬、覚醛剤原料・毒薬加算、自家製剤加算、計量混合調剤加算、重複投薬・相互作用等防止加算、原料管理加算及び医療情報取得加算は基礎額に含みません。

明徽書に記載されている項目の内容や点徴です。 ご不明な点は、薬剤師にお問い合わせください。